

小倉遊亀 と 日本美術院 の 画家たち展

O g u r a
Y u k i
and
the Painters of
the Japan Art Institute



横山大観、菱田春草、安田靉彦、前田青邨、速水御舟ほか
Yokoyama Taikan, Hishida Shunso, Yasuda Yukihiro, Maeda Seison, Hayami Gyoshu, etc.

2023年4月29日|土・祝|—6月18日|日|

※会期中展示替えがあります 前期:5月21日(日)まで、後期:5月23日(火)から

休館日=月曜日 開館時間=9:30~17:00(入場は16:30まで) 会場=展示室3

観覧料=一般1,200(1,000)円、高大生800(600)円、小中生600(450)円 ○()内は20名以上の団体料金

○身体障害者手帳等をお持ちの方は無料 ○同時開催中の常設展もご覧いただけます(5/8~5/12休室)

○年額2,400円(一般)で何度でも観覧いただけるお得な年間パス(滋賀県美メンバーズ)入会受付中

主催=滋賀県立美術館 制作協力=NHKプロモーション 企画=田野葉月(滋賀県立美術館 主任学芸員)



Shiga Museum of Art
滋賀県立美術館

小倉遊亀《径》1966年(昭和41) 東京藝術大学蔵



小倉遊亀

おぐら・ゆき

1895-2000

滋賀県大津市生まれ。遊亀は本名。現在の奈良女子大学を卒業して教職に就くも、日本画家になるため安田靫彦に入門。

遊亀が参加した日本美術院は、1898年(明治31)に岡倉天心を中心として、東京美術学校で彼に教わった横山大観、下村観山、菱田春草らが東京谷中で結成した在野の美術研究団体。遊亀は1932年(昭和7)に女性初の日本美術院同人に推挙されます。1980年(昭和55)文化勲章受章。1990年(平成2)より日本美術院理事長を務めました。

小倉遊亀 と日本美術院 画家たちの展

Ogura Yuki
and
the Painters of
the Japan Art Institute



1984年(昭和59)に開館した滋賀県立美術館は、2024年に40周年を迎えます。これを記念して、当館のコレクション形成に大きく尽力した小倉遊亀を一望する展覧会を開催します。初期から晩年にわたる当館所蔵品を中心にして、借用した代表作に、アトリエに残された下絵や原稿などの資料を加えて展示します。遊亀が制作発表をしたのは、横山大観や菱田春草らが東京で興した日本美術院です。当館は「日本美術院を中心とした近代日本画」を収集方針のひとつに定め、関西圏に所在する美術館でありながら日本美術院に注目するという、独自性と厚みをもつコレクションを実現してきました。そこには遊亀に影響を与えた、師の安田靫彦や先輩の速水御舟らの作品を含みます。本展では、それらの作品をあわせて約90件(会期中展示替えあり)を紹介します。遊亀の作品は、理知的な造形に、相反するようなぬくもりが感じられます。対象を構想や概念で捉えるのではなく、本質を見る遊亀の目がそこにあります。当館では9年ぶりとなる遊亀展をお楽しみください。

関連イベント

- 最新情報や詳細は当館HPでご確認ください
- 要事前申込はネットからのお申込みが必要
(「たいけんびじゅつかん」は往復ハガキ可)。
申込開始はいずれも4月1日です。

体験&トーク……参加料1,000円+要企画展観覧料/要事前申込

演題: 金継ぎと小倉遊亀

内容: 簡単な金継ぎ体験と「小倉遊亀の金と銀」についてトーク

講師: ナカムラクニオ(6次元主宰/美術家)

日時: 5月13日(土) 14:00~(約120分)

対象: 小学生以上

会場: ワークショップルーム(定員20名)

対談……聴講無料/要事前申込

テーマ: 歴代学芸員から見た、
遊亀と日本美術院の画家たちの魅力

ゲスト: 高梨純次(公益財団法人秀明文化財団理事、元滋賀県立近代美術館学芸課長)

國賀由美子(大谷大学教授、元滋賀県立近代美術館専門学芸員)

聞き手: 山口真有香(滋賀県立美術館主任学芸員)

日時: 6月11日(日) 14:00~(13:30開場/約90分)

会場: 木のホール(定員75名)

ギャラリートーク……要企画展観覧料

日時: 5月20日(土)・6月4日(日) 14:00~(約60分)

「たいけんびじゅつかん」……要参加料・要事前申込

内容: 子どもたちを対象とした展覧会鑑賞と創作のワークショップ

日時: 4月30日(日)、5月28日(日)

対象: 小・中学生とその保護者

会場: ワークショップルーム(定員15名)

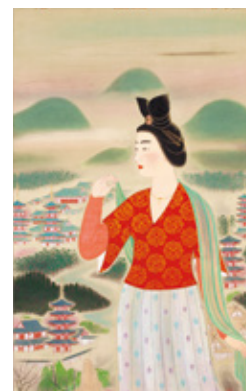
関連展示……要常設展観覧料

「小倉遊亀の弟子たち」

会期: 4月4日(火)~6月18日(日) *5/8~5/12休室

会場: 展示室1小倉遊亀コーナー

①小倉遊亀《挿花少女之図》1927年(昭和2) 福田美術館蔵 ②小倉遊亀《美しき朝》1952年(昭和27) 個人蔵 ③小倉遊亀《葡萄》1959年(昭和34) ④小倉遊亀《姉妹》1970年(昭和45) ⑤小倉遊亀《舞妓》1969年(昭和44) 京都国立近代美術館蔵 ⑥横山大観《鳩之浦絵巻》(部分)1918年(大正7) ⑦安田靫彦《飛鳥の春の額田王》1964年(昭和39) *所蔵表記のない作品はすべて当館所蔵



アクセス

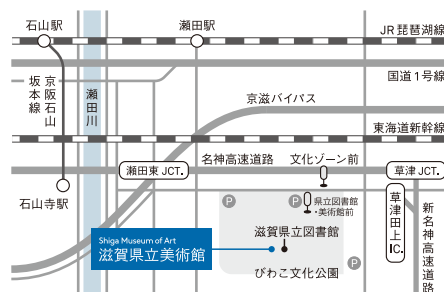
公共交通機関をご利用の場合: JR琵琶湖線(東海道本線)「瀬田駅」(京都駅から普通電車で約17分)(京阪電車は「京阪石山駅」からJR乗換え)下車、「大学病院前」のバスに乗り換えてバス(約10分)、「県立図書館・美術館前」または「文化ゾーン前」下車(便によって停まるバス停が異なります)、美術館まで徒歩約5分
お車をご利用の場合: 名神・新名神高速「草津田上インター」から約5分
※なるべく公共交通機関をご利用ください。※お身体の不自由な方は、びわこ文化公園東駐車場の有人ゲートからお車を乗り入れて、美術館までお越しいただけます。

来館時の ご案内

新型コロナウイルス感染症対策として、来館される折には下記をお願いしておりますのでご協力をお願いいたします。

①美術館入口での手指消毒および体温測定 ②館内でのマスク着用

※新型コロナウイルス感染症の影響により会期・時間等が変更になる場合があります。当館HP等でご確認ください。



【次回展覧会予告】今森光彦展 7月8日(土)~9月18日(月・祝)

【問合先】滋賀県立美術館
〒520-2122 大津市瀬田南大萱町1740-1
Tel.077-543-2111 Fax.077-543-2170
<https://www.shigamuseum.jp>
※なるべく公共交通機関をご利用ください
(JR瀬田駅からバスで約10分)

Shiga Museum of Art
滋賀県立美術館